





令和5年度ハラスメント防止対策支援事業 事例紹介（令和6年3月28日現在）

分野	映画
団体名	株式会社 KADOKAWA
補助事業名	映画『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』の制作におけるハラスメント研修の実施
具体的な内容	<p>専門家を撮影所に招き、1時間の講義を実施。内容はハラスメント違反が想定されるシチュエーションに対して、参加者とスピーカーのディスカッション形式で行った。</p>  
ハラスメント防止対策の取組を実施したことによる成果・効果	<p>撮影現場及び準備段階において、組織内で1つ1つの言動に対する責任と他者に対する気遣いが全体的に向上している。特に各部門の上長がより意識高く部下の対応にあたっている。具体的な成果としては、気軽な会話の中で「それは～ハラだよ」と指摘しあう状況が生まれている事は、小さな事だが大きな一歩だと思うので、今後もこの流れを途切れさせず健全な職場環境維持の為に継続していきたい。</p>

分野	演劇
団体名	劇団無国籍×三角フラスコ
補助事業名	舞台『ほの暗いお仕事』『暗がりにほる』の制作におけるハラスメント研修の実施
具体的な内容	<p>劇団員及び公演関係者に対して、ハラスメント防止のための研修を行うもの。稽古及びミーティング中に、劇団員や公演関係者が、相互にハラスメントを行うことを防止するため、創作過程で起こりうるハラスメントについて知識の獲得を目的としたもの。</p>  
ハラスメント防止対策の取組を実施したことによる成果・効果	<p>ハラスメントの種類、なぜ防止対策に取り組まなければならないかについて学び、実例をもとに、どういった言動がハラスメントに該当するのかを議論をしました。年齢や立場によって「パワーバランスに偏りのない関係などない」ということを理解し、社会的に強い立場にいる人間がどのような声掛けを意識するべきかを考えるきっかけになりました。また、弱い立場に置かれた人が、相談できる人がいるように環境整備する必要があると理解しました。</p>

分野	演劇
団体名	株式会社 梅田芸術劇場
補助事業名	舞台『ミュージカル ヴァイオレット』の制作におけるハラスメント研修の実施
具体的な内容	<p>制作や実演の現場において暴言等による精神的な攻撃や演出等を理由とした性的な言動など、パワーハラスメントやセクシュアルハラスメント等の問題を防止するために、出演者、スタッフに対する座学による研修を実施。質疑応答含め約1時間。</p> 
ハラスメント防止対策の取組を実施したことによる成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に他のカンパニーでこの種の研修を受けたことのある人とそうでない人の中で差の大きかったハラスメントに関する知識レベルが、相当程度、平準化できたことにより、誰もが心身ともに安心して創造性を発揮していこうという雰囲気醸成された。</li> <li>・子役（3名とも10歳前後）まで含めるかは迷いがあったが、参加させてみたところ、真剣に聴講していたことが印象的であった。</li> </ul>

分野	演劇
団体名	劇団檸檬スパイ
補助事業名	劇団檸檬スパイ第3回公演（タイトル未定）の制作における、ハラスメント研修の実施
具体的な内容	<p>劇団員及び公演関係者に対して、ハラスメント防止のための研修を行うもの。稽古及び各セクションとのミーティング中に、劇団員や公演関係者が、相互にハラスメントを行うことを防止するため、創作過程で起こりうるハラスメントについて知識を獲得します。</p>  
ハラスメント防止対策の取組を実施したことによる成果・効果	<p>対等な関係と呼べるようなものではなく、年齢や地位など、あらゆる社会的文脈において必ず「非対称な関係性」になっていることを自覚しなければならなかったとわかりました。また、これまでハラスメントという呼び方がされなかったとしても「どちらかが何かしら我慢をしている」という状況は存在し続けてきたこと、無自覚に踏みにじっていた他者の尊厳が、言葉になることで認識されるきっかけになることを学びました。</p>